

USB-CAM30Mシリーズ Mac OS 9用カメラドライバ オンラインマニュアル



「USB-CAM30シリーズ」のMac OS 9への対応はベータ版のみとなります。
なお、正式バージョンでの対応予定はございません。また、ベータ版については非保証・非サポートとなります。本ドライバをダウンロードして使用される場合は自己の責任の範囲で行ってください。(株)アイ・オー・データ機器は本ドライバを使用することによって生じる損害・損失について一切の責任を負いません。



このマニュアルで使用しているカメラなどのイラストや名称がUSB-CAM30MVとなっていますが、USB-CAM30MSでも問題なくご利用いただけます。



USB-CAM30Sのカメラ上部についている「スナップショットボタン」はMacintoshではご使用になれません。

対応機種（必要スペック）

1. Mac OS 9.1 または 9.2
(8.6、9.0には対応しておりません)
2. PowerPC Macintosh G5/G4/G3
3. メモリ128Mバイト以上



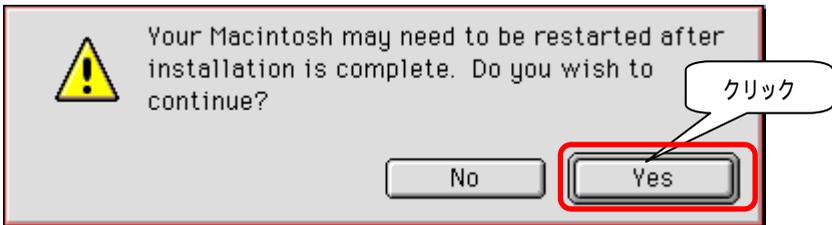
Mac OS XはUSB-CAM30MシリーズサポートCD-ROMに入っているOS X用のドライバをお使いください。OS X上でOS 9用のドライバをインストールしてもカメラはお使いになれません

インストールする

本製品を使うためのソフトウェアを、インストールします。

ここではまだ本製品をパソコンに接続しないでください。

- 1 USB-CAM30Mシリーズ Mac OS9用カメラドライバ(ベータ版)をダウンロードし、ファイルを解凍します。
- 2 [USB-CAM30M Installer(OS 9)]をダブルクリックします。
- 3 「インストールが終了したら、再起動が必要・・・」といった内容のメッセージが表示されたら、[YES]ボタンをクリックします。



インストールする

- 4 「インストール成功・・・」といった内容のメッセージが表示されたら、[Restart]ボタンをクリックします。



- 5 再起動したら、本製品をUSBポートに接続します。



キーボードのUSBポートには接続できません。本体のUSBポートに接続してください。また、USBハブをお使いの場合は必ずUSBハブの電源を使用してください。

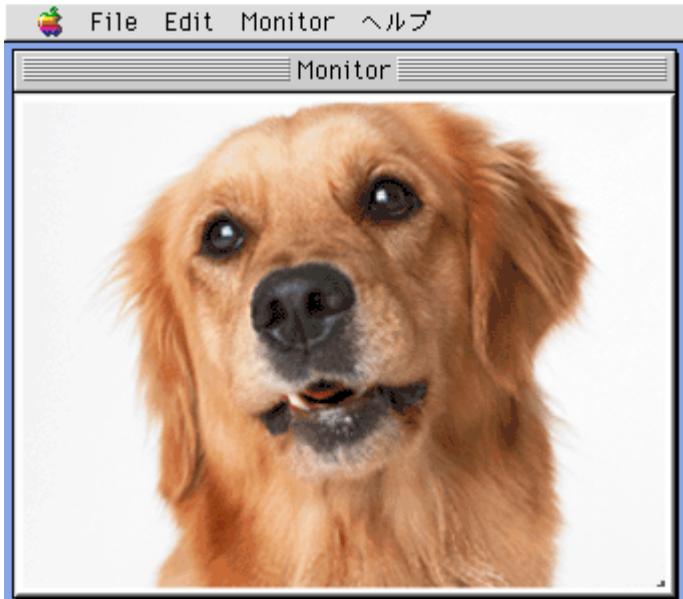


- 6 デスクトップの[WebCam Monitor]をダブルクリックします。



インストールする

7 画像が表示されれば、インストールは完了です。



以上でインストールは終了です。

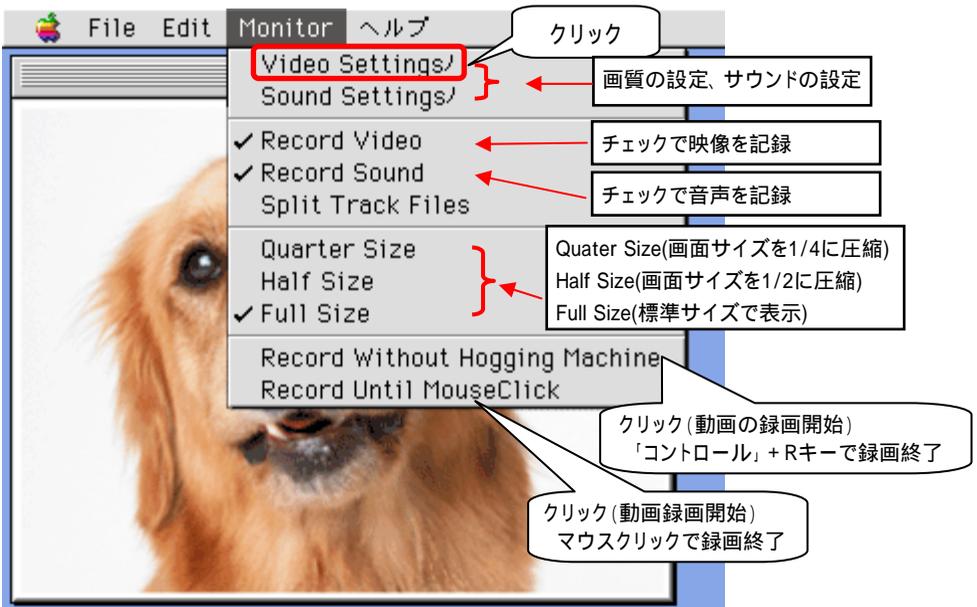


マイク入力端子の無いMacintoshではヘッドセット（イヤホンマイク）のマイクはご利用になれません。Macintosh本体の内蔵マイクをお使いください。

画質などの設定をする

WebCam Monitor の設定

- 1 メニューの[Monitor]をクリックするビデオの設定などのメニューが表示されます。その中の[Video Settings]をクリックします。



画質などの設定をする

- 2 [PC-Cam]を選択すると画質などの調整することができます。
周波数はお住まいの電源の周波数を設定してください。

The image shows a screenshot of the PC-Cam software interface. At the top, a dropdown menu is open, showing options: 圧縮 (Compression), イメージ (Image), ソース (Source), and WebCam (selected). A red arrow points from a text box to the 'イメージ' option, stating: [イメージ]でもWebCam同様に画質の調整ができます (You can also adjust the image quality like WebCam even with [Image]).

The main interface is titled 'USB-CAM00M'. It features several sliders and checkboxes for image adjustment:

- 明るさ (Brightness): 120
- コントラスト (Contrast): 1000
- 色合い (Hue): 0
- 彩度 (Saturation): 1000
- シャープネス (Sharpness): 200
- ホワイトバランス (White Balance): 50
- ガンマ (Gamma): 650
- 露出 (Exposure time): 50

Below these are buttons for 'Defaults', 'Format: 3F (320 x 240)', and 'Flicker Frequency: Indica(50 Hz)'. There are also checkboxes for 'Disable 180°' and 'Flip Horizontal'. At the bottom right are 'キャンセル' (Cancel) and 'OK' buttons.

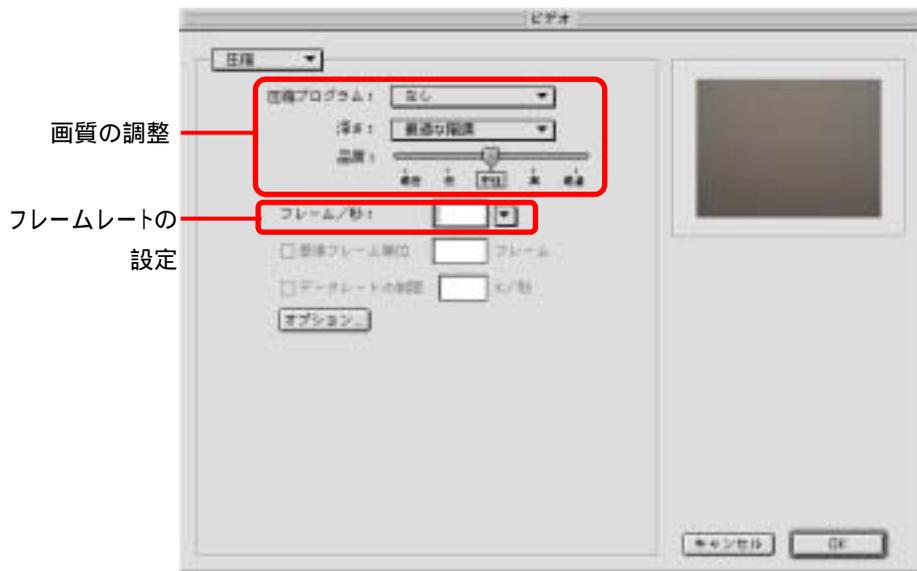
Annotations on the left side of the interface include:

- 明るさ (Brightness)
- コントラスト (Contrast)
- 色合い (Hue)
- 彩度 (Saturation)
- シャープネス (Sharpness)
- ホワイトバランス (White Balance)
- ガンマ (Gamma)
- 露出 (Exposure)
- 画像サイズ (Image size)
- 周波数 (Frequency)

At the bottom, there are labels for '上下反転' (Vertical flip) and '水平反転' (Horizontal flip).

画質などの設定をする

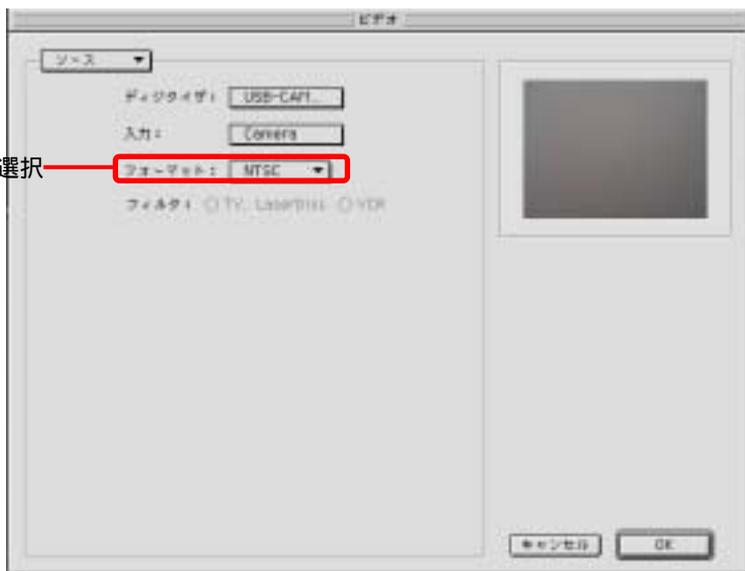
- 3 [圧縮]を選択すると、動画圧縮フォーマットの選択やフレームレートの設定ができます。



画質などの設定をする

4 [ソース]では、その他の設定を行います。

通常はNTSCを選択



動画をキャプチャ（撮影）する

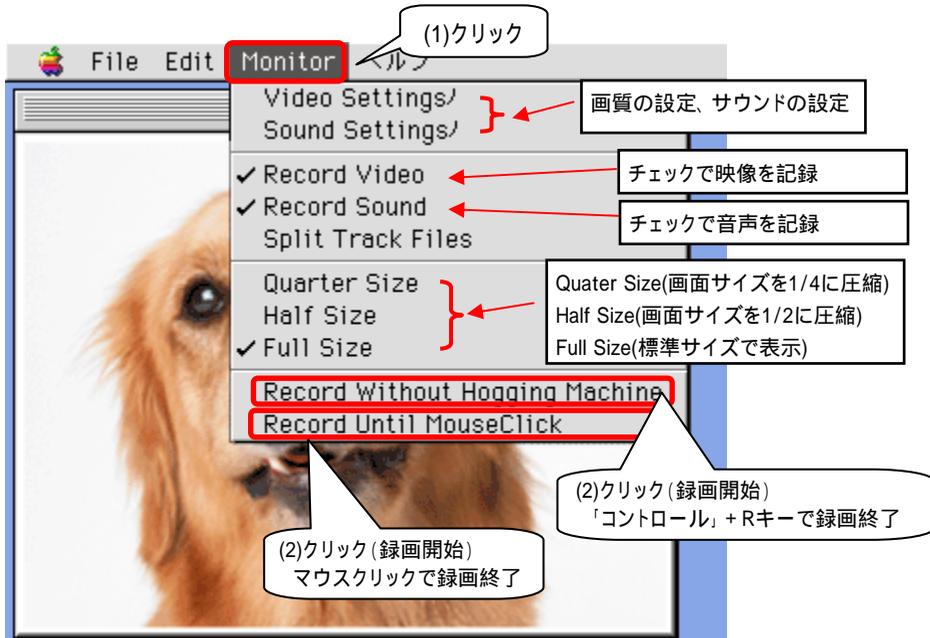
本製品で動画をキャプチャ（撮影）する手順を説明します。

本製品は、Macintoshでの静止画のキャプチャには対応しておりません。

- 1 デスクトップの[WebCam Monitor]をダブルクリックします。



- 2 1. [Monitor]タブをクリックします。
以下の画面が表示されます。
 2. キャプチャするための各種設定を行います。
 3. [Record Without Hogging Machine]か[Record Until MouseClick]をクリックし、ファイルを保存する場所と名前を入力し、録画を開始します。



- 3 終了します。
(「コントロール」+「R」、またはマウスクリック。)
保存したビデオファイルの再生はQuickTimePlayerをお使いください。

ご注意

弊社では添付ソフトウェアおよび各ビデオチャットソフトの設定、操作方法などについてのお問い合わせはお受けいたしかねます。

本オンラインマニュアルに記載しております各種ソフトウェアの設定方法は、2004年4月時点での最新バージョンでの設定方法です。

本製品は、省電力モード（サスペンド、スタンバイ、スリープ）には対応していません。

「USB-CAM30Mシリーズ」のMac OS 9への対応はベータ版のみとなります。なお、正式バージョンでの対応予定はございません。また、ベータ版については非保証・非サポートとなります。本ドライバをダウンロードして使用される場合は自己の責任の範囲で行ってください。（株）アイ・オー・データ機器は本ドライバを使用することによって生じる損害・損失について一切の責任を負いません。